

【日付】9/20,9/21【山域】奥秩父【ルート】小川山付近でマルチピッチ&フリークライミング【天気】両日ともに晴れ！【メンバー】CL 鈴木（秀）SL 鈴木（玲）、吉川、大塚、木屋、峯澤（記）

9/20（日）

天気は快晴、最高のクライミング日和。廻り目平キャンプ場は大人気で車の置き場が無いほどの混雑だった。

当初は朝8時頃の集合予定だったが、千葉組が事故通行止めに巻き込まれて11時到着。こういうことがあるから連休のお出かけは難しい…

とりあえずテントが張れそうな場所を探してからクライミング準備を整える。

秀さんの提案でマルチピッチをやろうということになり移動開始。

春の戻り雪（5.7 4ピッチ）

鈴木（秀）、木屋、吉川組と鈴木（玲）、大塚、峯澤組に分かれて、変則的なマルチピッチをしました。リードとセカンドはお互いをロープで結び、三人目（サード？）は自分にロープを結びカラビナを介してセカンドにロープを固定。これでリードを交代で登っていきました。

1ピッチ目；難しい箇所もない簡単なスラブでしたが、久しぶりの外岩なのでドキドキしながら登っていきました。ただ、次の支点が取れる場所が狭く6人も登るととても狭かった。

2ピッチ目；ここは峯澤リード。難しい場所は無かったがボルトが遠くてランナーがあまり取れないので少し怖かった。

3ピッチ目；ここも難しい場所はなかったが、ボルトに掛けるヌンチャクが短くてロープがジグザグになってしまい、ロープが重くなってしまった。ヌンチャクの掛け方は大事ですね。

4ピッチ目；ここも難しいところなし。

クライミングが終わり、懸垂下降を開始。

県連で指導されているというバックアップを取って懸垂下降。

最近のクライミングの本ではバックアップ無しでの懸垂は載ってないほどなので、やはりそれだけ懸垂下降中の事故が多いのだろう。自分も初めてバックアップを取りましたが、とても安心感がありました。特にトップで懸垂する人は両手を離して作業したいことも多いのでバックアップは特に有効だと思います。

途中でつま先が痛くなり、靴を脱いだところで誤って落としてしまいましたですがすぐ下の木に引っかかってくれたので懸垂中に無事に回収。シューズは脱いだらすぐにカラビナに掛けないといけませんね。

夜はタープの下で鍋を囲んで宴会、とても楽しい夜になりました。

9/21 (月)

今日は父岩で小川山物語をやろう、ということになり父岩へ。

朝一で父岩に着きさっそく登攀開始。

小川山物語 (5.9 星三つ)

秀さんにロープを張ってもらいトップロープでトライ。足場も手元も細かく非常に緊張した。途中ハラハラする箇所もあったがなんとかノーテンションで完登。最近ではボルダリングばかりなので 30m 近いルートはドキドキする。

小川山ストリート (5.9)

下の方は快適に登れたが上部に行くとホールドが細かくなってくる。カンテも OK とのことだが、カンテを取りに行こうとすると逆光となりホールドが探せない…これは盲点だった。眩しくてカンテから逃げていたら手が無くなってしまい 1 テンションもらってしまった。悔しい…

タジアン II (5.10a)

下部はスラブ気味で 2 カ所核心があり、1 カ所目の核心で何度か落ちてしまった。立ち込みの練習をもっとしなければ…上部はフレイクが多くレイバックで登っていく。下部と上部で違うムーブになる面白いルートだった。

岩壁の父 (5.10b)

下部は楽々だったが最初の核心が非常に難しかった。何度もトライしたが結局登れず。秀さんが用意してくれたお助けヌンチャクを使ってなんとか登る。こちらでも立ち込み&バランス系の課題、練習が必要だ。しかしながら、自分の次に登った吉川さんはこの核心をスッと登ってしまった。これには秀さんも感心しきり。ロープワークは苦手と言っていましたが、バランス感覚は一流ですね。

天気も少し怪しくなってきたので早めにキャンプ場に戻り、撤収作業をして帰路につきました。



春のもどり雪



小川山物語



バックアップの確認



バックアップの確認（靴無し）

<ヒヤリハット報告>

隣で登っていた別パーティの事故ですが、タジアンⅡを登りきって下降した際にビレイ側のロープが末端までいってすっぽ抜けてしまい、下降者が10m弱落下してグランドフォールしました。下部はスラブ気味なので、そこに何度かお尻が当たって衝撃は緩和されたようでしたが、落ちてから30分ほど落下者は倒れ込んでいました。なんとか起き上がって下山したようですがその後の経過は不明です。

タジアンⅡは60mロープでちょうどルートなのですが、そのパーティは50mロープで登っておりすっぽ抜けた模様です。どんなルートを登るにしてもロープの末端には結び止めを作っておいたり、ロープマットを結んだりしてすっぽ抜け対策が必須だと思います。